

未収債権の目標及び具体処理策

所属(課又は担当): 消防局総務部総務課(計理)

1. 債権名及び整理番号(債権区分)

救急資器材に係る損害賠償金	整理番号 1	区分: 私債権
---------------	--------	---------

2. 未収金残高の推移(目標)

27実績	359 千円	28実績	359 千円		
29目標	359 千円	29実績	359 千円	30目標	359 千円

3. 徴収率及び整理率(不納欠損・調定変更)の実績及び目標

現年度	徴収率	27実績 -	28実績 -	29目標 -	29実績 -	30目標 -
	整理率	27実績 -	28実績 -	29目標 -	29実績 -	30目標 -
過年度	徴収率	27実績 0.0%	28実績 0.0%	29目標 0.0%	29実績 0.0%	30目標 0.0%
	整理率	27実績 0.0%	28実績 0.0%	29目標 0.0%	29実績 0.0%	30目標 0.0%

4. 29年度決算での未収金残高の状況

	合計	2 件	359 千円	2 人
(件数、金額、債務者数(実人数))	29年度賦課分	件	千円	
	28年度以前賦課分	2 件	359 千円	
回収債権	計	0 件	0 千円	
①処分したもののうち、換価前のもの		件	千円	
②分納誓約・徴収猶予等		件	千円	
③交渉中		件	千円	
整理債権	計	2 件	359 千円	
④処分したもののうち、換価残で履行見込みのないもの		件	千円	
⑤執行停止・徴収停止等の決定を行ったもの		件	千円	
⑥時効年限を経過したもの		1 件	27 千円	
⑦生活困窮状態で履行見込みのないもの		1 件	332 千円	
⑧当該債権について破産による免責決定があるもの		件	千円	
⑨相続人が限定承認しており、相続財産価額が少額であるもの		件	千円	
⑩死亡・行方不明等で徴収見込みのないもの		件	千円	

5. 29年度の目標達成状況及び取組内容の検証など

○目標達成状況(未収金残高)

目標達成状況(現年度+過年度)		
	うち現年度	うち過年度
B1		B1

A: 目標を達成

B1: 目標を達成できなかった(取組は予定どおり実施)

B2: 目標を達成できなかった(取組を予定どおり実施しなかった)

○現年度の取組内容の検証など

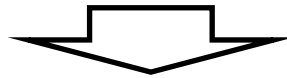
29年度 取組内容	29年度 取組実績
-	-



課題	改善策
-	-

○過年度の取組内容の検証など

29年度 取組内容	29年度 取組実績
1 履行延期も期限をむかえることから、面接を実施し、現在の生活状況を把握し、債務弁財について話し合いを行う。 2 債務者と早期に面会が出来るように努める。	1 平成29年6月に本人と面接し、履行延期申請書を得るとともに、現在の生活状況を把握し、債務弁財について話し合いを行った。 2 住民票を取得し、四半期ごとに特定した住所を訪問したが、債務者の行方が確認できなかった。



課題	改善策
1 生活困窮状態で回収の目途がたたないこと。 2 債務者と連絡が取れていないこと。	1 資力がつくのを待ち回収に努める。 2 債務者の住所は特定しているため連絡、面会に努める。

6. 30年度の取組内容 (5.「29年度の目標達成状況及び取組内容の検証など」の内容を踏まえて記載すること)

<p>○現年度分</p> <p style="text-align: center;">-</p>
<p>○過年度分</p> 1 履行延期が期限をむかえることから、平成30年6月に面接を実施し、生活状況の把握をするとともに、回収の目途がたたなければ、再度履行延期の特約の申請を得る。 2 30年度も四半期ごとに訪問を実施し、債務者と面会できるようにする。

(参考)29年度実績及び30年度目標の他都市比較(未収金残高1億円以上の債権のみ)